



一般質問とは?

定例会で、議員が町の施策の状況や方針などについて報告・説明を求め、疑問点^{ただ}を質したり政策を提案することを一般質問といいます。

発言時間は答弁を含め、1人60分以内としています。

皆さんの「暮らし」にかかわることを、議員が質問をしました。

ページ	質問者	質問事項
7	藤本 健太 議員	1. 子ども医療費支援事業の更なる拡充は 2. ごみステーションのボックス、ネット以外の対応は
8	水原 耕一 議員	1. 住民からの苦情が多い空き家や空き地の対応は 2. 「食」の特産品で町おこしを
9	中島 数宜 議員	1. 施政方針の具体的な取り組みは 2. デジタル化推進の現状と課題は
10	竹爪 憲吾 議員	1. 消防・救急体制の現状と今後の計画は 2. 県道・町道の改良工事の進捗状況と今後の計画は
11	沖田 ゆかり 議員	1. 横断歩道が渡れない歩行者の安全対策は 2. こども未来戦略方針・子育て政策は
12	世良 将生 議員	1. 防災士の現状は 2. 自主防災組織に防災士がいることのメリットは
13	尺田 耕平 議員 荒瀧 穂積 議員	1. 熊野町民夏祭りの継続を 1. 立地適正化計画を実現するため民間活力を
14	片川 学 議員	1. 河川管理は適切にできているか 2. 部活動の地域移行は進んでいるのか
15	福垣内 邦治 議員	1. 小中学生や保護者の要望に配慮した教育が行われているか

※紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。
また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。
なお、熊野町議会のホームページ(<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>)から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。

Q 子ども医療費支援事業の更なる拡充は

A 町長

令和6年度中に、高校生までの延長、所得制限撤廃を実施したい。



藤本 健太 議員

【Q1】 医療費の支給対象年齢が中学校卒業まで拡大されたことに対して町民の反応は。

【A1】 概ね好意的に受け取られている。しかし、これまで無償で受けられていた方から、ごく一部ではあるが不満の声はある。

【Q2】 制度の運用開始からの予算の執行状況は。

【A2】 直近8月末時点の支出状況を元に前年度と比較すると、176.7%の増となっている。

【Q3】 県内では、医療費補助を高校卒業までを対象としている市町が14市町あるが、本町も同じようにできないか。

【A3】 引き続き近隣市町の拡充の動向に注視する。

【Q4】 所得制限を撤廃すべきと考えるが、所得制限で支給対象外となっている児童数は。

【A4】 現時点で70~80人程度と把握している。

【Q5】 支給対象年齢の拡大と所得制限の撤廃、この2点は早めに取り組むべきと考える。今後の方針は。

【A5】 子育て世代が安心して子どもを産み、育てられる環境とするために、今後も必要な措置を講じる。

Q ごみステーションのボックス、ネット以外の対応は

A 町長

利便性が高く他にも適切なものがあれば交付する。



【Q1】 ごみステーションの猫やカラスへの対応は。

【A1】 猫やカラスに荒らされることを防止するために、自治会長からの申請によりごみボックスの設置やごみ散乱防止用ネットを交付している。

【Q2】 ごみボックスについては、古いものもあると思うが、トラブルなどの対応は。

【A2】 利用者が対応しているが、溶接が必要など専門的な技術が必要な場合には町が修繕する方法で対応している。

【Q3】 ごみ散乱防止用ネット型については、使用

者がネットの重なりなど附属的なもので散乱防止対応しているが、これらのものに対して町からの支援はできないか。

【A3】 場所によって様々な対応が必要であり、管理する使用者の工夫をお願いしている。

【Q4】 ボックス型は、道路管理、交通安全の観点から新設が困難であること、ネットは附属的なものが必要となることを考えると、他の市町で見かける折りたたみ式のごみボックスを活用するのはどうか。

【A4】 折りたたみ式のごみボックスについては、前向きに考える。